

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	港区芝 2-1-27 穴水ビル 2 階
園名	ニチイキッズ芝公園保育園

1 活動のテーマ

<テーマ>

音と表現 2 歳児

<テーマの設定理由>

「音」は普段意識しないと気付かない音、日常に溢れている音、いろいろな「音」があります。今回はいろいろな身近な「音」を通して聴覚を研ぎ澄ませることと、その「音」をダンスで表現する楽しさを味わうことを目的に本テーマを設定します。

2 活動スケジュール

12/20

いろいろな音があることを知る
音のなる玩具を使って表現する
どんな音がなるのかイメージしてみる

1/16

音に興味をもち表現することを楽しむ

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

音のなるもの（トライアングル、レインスティック、カスタネット、おりん、ギロ、マラカスなど）
手作りギター、手作りカリンバ、トイレットペーパーに風船を被せたもの

4 探究活動の実践

<活動の内容>

登園前にいろいろな場所に楽器を置いておく
机の上においた音のなるものを興味があるものから音をならしてみる
音あてクイズを楽しむ
「きらきら星」を歌いながら思いおもいに楽器や音をならしてみる
ペットボトルを飾りつけ、戸外で石や砂、ドングリ、水などをいれて音が鳴るものを作る
音クイズを楽しむ
ピアノに合わせて好きな音のなるものをもって音をならしながらの歩行を楽しむ

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

音の違いに気づけるように「どんな音がする？」などの声かけを意識したクイズをすることで耳を澄ませて音をきこうとする姿がみられた
ピアノに合わせて楽器や音をならすことで楽しんで音の表現ができていた活動に楽器作りを取り入れることで楽器に興味をもてるように配慮した
自分で楽器をつくり、出来上がると振って音をならすことを楽しんでいた



5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもが興味をもつと、多少時間が長くても集中して参加することができるということに改めて気づかされ、引き続き日頃の保育の中での“わくわく”を大事にしていきたいと感じた。

家に持ち帰った後も喜んで遊んでいますなど家庭よりお声かけいただき、余韻に浸る姿についての話が聞けてよかった。